

## 「八王子市と高雄市の交流について」

八王子市市民活動推進部国際交流課 主査 佐藤 高広

### 高雄市と友好交流協定を締結

八王子市は、都心から40Kmに位置し、浅川や高尾山を中心とした水と緑に恵まれた首都圏西部の中核都市です。186km<sup>2</sup>の広大な市域に約56万人が生活しています。そのうち約9,300人が外国人で、地域23大学等に約3,100人の留学生が在学する学園都市であり、先端技術産業が集積する産業都市でもあります。

社会のグローバル化が進む中、市では海外都市との交流を通して市民の異文化理解を深め、豊かな国際感覚を養うことを目的に、市制施行90周年の節目にあたる2006年に、台湾・高雄市、中国・泰安（たいあん）市、韓国・始興（しふん）市の3都市と友好交流協定を締結しました。

八王子市と高雄市との共通点は、自然と産業が共存する近代工業都市であり、大学も多く設立されているという点に加え、高尾山の「たかお」と高雄市の呼び名「たかお」が同じであることです。

市では、市民が高雄市を身近な海外の都市として親しみ、音楽やスポーツなどを通じて交流を深めることができるよう支援しています。また、将来的には産業分野における交流も期待しています。

### <高雄市との市民交流事業>

#### 高雄市・八王子市相互にパフォーマンス団を派遣

高雄市との市民交流は、2006年11月1日に友好交流協定を締結して間もなく、台湾の旧正月を盛大に祝う祭り「高雄ランタンフェスティバル」に本市が招かれた際に、日本の伝統文化を高雄市の皆さんにも知っていただくよう、市民パフォーマンス団を派遣し、フェスティバルの中で演技を



2010 高雄ランタンフェスティバルで大正琴を演奏した八王子文化連盟平成会（2010.2.20～22）

披露したことからスタートしました。

以後、高雄市とは、毎年、両市の一大イベントである「八王子まつり」「高雄ランタンフェスティバル」において相互にパフォーマンス団を派遣しています。

また、八王子観光協会が企画する「高雄ランタンフェスティバル見学ツアー」には、毎年約30名の市民が参加し、友好交流都市・高雄市の魅力を楽しめるツアーとなっています。

本市からのパフォーマンス団は、2008年2月に市内企業であるオリンパス株式会社の「太鼓演技」、2009年からは八王子文化連盟の推薦による現代舞踊「モダンダンス」と「大正琴演奏（中之



2011 高雄ランタンフェスティバルで日本舞踊を披露した八王子市日本舞踊団 (2011.2.12~14)

島流)」、2010年に「大正琴演奏(平成会)」、2011年には「日本舞踊団」を派遣し、5万人を超える観客を前にした大舞台の中で日本の伝統芸能を高雄市民の方々に披露し、高雄市民から温かい歓迎を受けました。

一方、毎年8月初めに3日間開催する「八王子まつり」では、2007年に「高雄市中正小学校」の児童の皆さんを招いて、台湾の伝統的な踊りを披露していただきました。この年は台北駐日経済代表処代表による「台湾写真展」や「琵琶演奏会」も同時開催し、多くの市民が友好交流都市である高雄市を知る機会となりました。

2008年には高雄「シティカップ」で優秀賞を取めた「高雄市大義中学校」の生徒の皆さんによる「獅子舞演技」が披露され、八王子まつりの会場(三崎町公園)に華を添えました。

2010年には、八王子まつりで2回目の公演となる「高雄市中正小学校」の皆さんが来訪。“高雄市の芸術大使”として、中国、アメリカ、ヨーロッパの各都市からも招待を受け演技を披露している「舞踊クラブ」の児童が、優雅な音楽に合わせた民族舞踊と中国ゴマの演技を披露し、市民にとって台湾の異文化に触れるひとときでした。

今年8月3~5日に行われた「八王子まつり」

では、台湾全土から踊り手が集まる「高雄内門宋江陣」の大会で優勝した「台湾戯曲学院」の生徒の皆さんが武術演舞を披露してくれました。この台湾戯曲学院は、10年一貫教育の中で「京劇役者」を養成する学校として、台湾で初めて設立された国立の専門学校です。武術演舞「宋江陣」は、古くから台湾に伝わる伝統武芸で、「水滸伝」の闘いの場面を再現した、武術とダンスを組み合わせたダイナミックな演技で、会場の三崎町公園は大いに盛り上がりました。演技後には観客の市民と一緒に写真撮影をしたり、色々な差し入れをいただいたり、生徒の皆さんにとっても、八王子市民と直接触れあうことができ、よい思い出となったよ



2007年、2011年八王子まつりで優雅な民族舞踊を披露した高雄市中正小学校 (2010.8.6~7)



八王子まつりで迫力のある「宋江陣演舞」を披露した国立台湾戯曲学院 (2012.8.3~4)



八王子まつりで南町会の方々と山車引き体験 (2012.8.4)

うです。

八王子まつり滞在期間中には、生徒の皆さんに日本の文化を知ってもらおうと、市内の町会の協力をいただき、山車引きも体験もしました。山車の屋根に上ったり、「いち、にの、やーい」の掛け声で地域の方と一緒に山車を引いたり、日本の祭りを初めて体験し、心から楽しんでいる姿がとても印象的でした。

### 小学生・中学生による音楽交流会

地域の国際化が進む中で、音楽を通じて青少年に異なる国の文化を理解し、様々な体験を積む機会として小学生・中学生による音楽交流事業を行っています。

高雄市四維小学校は、2008年1月に八王子市立陵南中学校と初めての音楽交流を行い、翌年2009年には市立鎌水小学校、今年2月には市立清水小学校と音楽交流会を行いました。

また、2010年には八王子まつりでこれまで2回、パフォーマンス団を派遣していただいた高雄市中正小学校が来訪し、柏木小学校と音楽交流会を行いました。子ども達は音楽交流以外にも、給食を一緒に食べたり、こまや羽子板など昔ながらの遊びをするなど、日本の文化を楽しみました。



八王子市立清水小学校と高雄市四維小学校との音楽交流会 (2012.2.17)

### 台湾高雄写真展の開催・読書感想画展

市では、海外友好交流都市と本市との交流事業を広く市民に知ってもらおうと、2007年から台湾・高雄（たかお）市、中国・泰安（たいあん）市、韓国・始興（しふん）市の順番で、毎年、各都市の風景や風習、イベントの様子など、約40点の写真を展示する写真展を開催しています。「台湾・高雄写真展」は、2007年、2010年に開催。来年2013年に3回目の写真展開催を予定していま



2010年に開催した「台湾高雄写真展」(2010.11.30~12.12)



海外友好交流都市との読書感想画展（2011.10.28～11.6）

す。また、今年は7月から、八王子駅南口のサザンスカタワー3階の展示スペースを利用し、高  
雄市の写真約15点を展示したミニ写真展も行い  
ました。

写真展の他に、八王子と海外友好交流都市の子  
どもたちによる「読書感想画展」を毎年実施し  
ています。これは、世界の子どもたちに読まれ、  
親しまれているベストセラーの本を共通の課題図  
書とし、各国の子どもたちがその本を読んだ感動、  
「うれしい気持ち」「悲しい気持ち」「びっくりした  
気持ち」などを文章でなく「絵」で表現するもの  
です。作品からは、それぞれの国による個性、感  
性、表現の違いを感じることができ、八王子の子  
どもたちを中心とした来場者が、作品の絵を通じ  
てその国に思いを馳せる展示会となっています。

## おわりに

本市では、高雄市をはじめとする海外友好交流



マスクをご提供いただいた高雄・八王子姉妹市協会（会長：李金旆氏）と高雄市政府秘書処の皆さん（2011.10.28～11.6）

都市との交流事業が今年で6年目を迎え、文化、  
スポーツ、観光など様々な分野で市民交流が徐々  
に活発になってきています。

昨年発生した東日本大震災では、発生直後に高  
雄市から励ましのメッセージをはじめ、多大な義  
援金等をいただきました。12万枚ものマスクを  
送っていただいた際には、段ボール1つひとつに  
「勇気と希望を、あきらめずに頑張りましょう」と  
の力強い励ましの言葉が綴られ、あらためて高  
雄市の皆さんの深い思いやりを感じました。

市民の皆様が豊かな国際感覚を身につけ、国際  
理解を深めていくきっかけづくりとして、市では、  
市民の皆様が海外友好交流都市を知り、海外との  
交流事業に参加する機会を創出することに今後も  
引き続き努めていきたいと考えています。

高雄と八王子の友好の絆がますます深まること  
を願っています。